

令和6年度 6つの基本目標・重点事業

将来像の実現に向けて6つの基本目標を定め、まちづくりを推進します。

この6つの基本目標のもとに36の施策を展開し、将来像であります「やすらぎとおもてなしのあふれる町ー箱根」を目指してまいります。

将来像：やすらぎとおもてなしのあふれる町ー箱根

重点事業総額（32事業、27億7,082万円）

※うち令和5年度3月補正予算計上額：12億3,200万円

1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

5事業

8,540 万円

町民が年齢や性別、障がいのあるなしにかかわらず住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉や医療のサービス提供とともに地域住民による支えあいの活動を支援することを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	【新規】 ICT推進事業 (認定こども園費、保育所費)	保育支援システムを導入し、園と保護者間の連絡の利便性向上及び保育に伴う事務効率化により子どもと向き合う時間や心理的なゆとりを増やし教育保育の質の向上を図る。	367 万円
	子育て支援課		
2	【新規】 こども家庭センター運営事業	全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」を新たに設置し、個々の家庭に合った切れ目のない相談支援の強化を図る。	1,062 万円
	子育て支援課		
3	放課後児童健全育成事業	箱根地域における子育て環境の魅力向上を図るため、箱根幼稚園の余裕スペースを活用して「放課後児童クラブ」を新たに開設する。	4,500 万円
	子育て支援課		
4	介護従事者等支援事業	町内の介護事業所における人材確保と人材育成を促進するため、日帰り入浴施設利用券の交付や介護職員初任者研修費用の補助などに加え、ケアマネジャーを新規雇用した事業所に対する支援を新たに実施する。	390 万円
	福祉課		
5	生活習慣病予防推進事業	各種がん検診、成人歯科健診を実施し生活習慣病の早期発見・治療につなげる。検診ガイドを新たに作成し受診率の向上を図るとともに、女性医師の配置日数を増やすなど受診しやすい体制をつくる。	2,221 万円
	保険健康課		

2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

7事業

14億 532 万円

箱根に愛着を持ち、未来を拓く人材を育てるとともに、学んだことを地域で生かし、自己の能力を最大限発揮することができる社会づくり、人権を尊重し、交流によってお互いに高めあう社会づくりを進めることを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	【新規】 洞爺湖町 姉妹都市提携60周年記念事業	姉妹都市の北海道洞爺湖町と姉妹都市提携60周年を迎えるにあたり、記念式典を行うほか、各町のイベントに町民相互が参加するなどし、両町民の理解を深めるとともに交流促進を図る。	625 万円
	観光課・福祉課		

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
2	地域コミュニティ活性化事業 町民課	各地域が抱える課題や心配事などに対応できる持続可能で住みよい地域の形成を目指し、皆が元気に明るく、安心して暮らせる地域コミュニティの構築・活性化に向けた具体的な取組みに着手する。	118 万円
3	学校給食無償化事業 (小学校費、中学校費) 学校教育課	子育て支援策として小中学校の児童生徒の給食費を一律無償化し、子育て世代の家計負担を軽減する。	2,627 万円
4	学校施設長寿命化事業 学校教育課	湯本小学校の校舎及び屋内運動場について、令和6年度、7年度の2か年をかけて長寿命化改良工事を実施する。 (令和5~7年度継続費)	12億3,200 万円 ※令和5年度3月 補正予算計上額
5	高等学校等通学費補助事業 学校教育課	町外の高等学校等へ通学する生徒の家庭の経済的負担を軽減するため、公共交通機関使用の場合に加え、保護者が小田原駅等まで送迎して通学している場合も新たに補助対象とする。	2,357 万円
6	郷土資料館 展示開催等教育普及事業 生涯学習課	二宮尊徳の高弟として知られ、箱根の近代化に多大な功績を残した福住正兄(まさえ)生誕200年を記念した企画展を開催する。	163 万円
7	箱根関所復元再整備事業 生涯学習課	平成19年に完全復元した箱根関所の長寿命化を図るため、箱根関所復元施設再整備基本計画に基づき、在来工法整備だけでなく、現代工法も取り入れながら、複数年かけて再整備を進める。	1億1,442 万円

3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

6事業 3億 6,716 万円

道路や住宅環境の整備、環境衛生の推進などにより、箱根に住みたいと思える環境づくりを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	住みたいまち箱根推進事業 企画課	若者の転入・定住を図るため、お試し居住やお試しサテライトオフィス制度などに加え、移住体験ツアーを新たに実施する。さらに、空き家の流通を促すための奨励金や家財道具の処分費補助を新たに実施する。	1,851 万円
2	町道箱1号線道路改良整備事業 都市整備課	芦ノ湖畔の周遊道路として多くの観光客に利用されている箱1号線において、歩道の整備及び車道の改良工事を引き続き実施する。	9,450 万円
3	橋りょう長寿命化改修事業 都市整備課	湯本滝通りに架かる弥栄橋について、令和6年度、7年度の2か年をかけて保全改修工事を実施する。	2,700 万円

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
4	宮ノ下駐車場整備事業	令和4年度に実施した建物設備の診断結果及び令和5年度に実施した長寿命化改良工事の設計に基づき、宮ノ下駐車場の長寿命化改良工事を複数年に分けて実施する。 (令和6~7年度継続費)	1億6,748 万円
	都市整備課		
5	有害鳥獣対策事業	シカによる被害が増加傾向にある中、捕獲従事者の確保及び町内でのジビエ利用を促進する観点から、町内に有害鳥獣処理加工施設を整備しようとする事業者に対して施設設置費を補助する。	1,193 万円
	環境課		
6	水道統合整備事業	畑宿管末から葛原浄水場間の配水管について、管網計画の検討を実施し、災害時の水道ネットワークの強化を図る。	4,774 万円
	上下水道温泉課		

4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

6事業 3億 9,664 万円

町の財産である自然環境を大切にし、環境負荷の少ない循環型社会の形成、事故や災害に迅速に対応できる安全なまちづくりを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	地震等災害対策事業	災害発生時に町が優先的に実施すべき業務や手順等を具体的に定めた業務継続計画の策定に合わせ、備蓄品・資機材の更新や新たな避難所の整備を行うほか、初動対応避難所用物品「ファーストミッションボックス」を試行的に設置する。	3,823 万円
	総務防災課		
2	防災情報機器等整備事業	外国からの来訪者や増加傾向にある在住者に向けて避難情報等の防災情報を速やかに伝達するため、防災行政無線の多言語放送機能を強化し、外国人を含めた安全・安心なまちづくりを推進する。	496 万円
	総務防災課		
3	木造住宅耐震化補助事業	能登半島地震で多くの木造住宅が倒壊していることを踏まえ、木造住宅耐震改修費補助金の補助限度額を引き上げ、対象建築物の耐震化の促進を図る。	249 万円
	都市整備課		
4	地震等災害対応資機材整備事業 (常備消防費、非常備消防費)	能登半島地震での緊急消防援助隊としての救助活動を踏まえ、必要な資機材の充実を図るとともに、消防団が分団ごとに、地域での災害活動を円滑、効果的に展開できるよう必要な資機材を継続的に整備する。	1,048 万円
	消防本部		
5	救急業務高度化推進事業 (消防施設費)	箱根分署の高規格救急自動車を更新する。山岳地形である本町の特性等を踏まえ、傷病者をより安全に搬送できるようにするため電動式ストレッチャーを新たに搭載する。	4,898 万円
	消防本部		
6	【新規】 粗大ごみ処理施設改修事業	供用開始から31年経過している粗大ごみ処理施設の基幹的設備改修工事を実施する。	2億9,150 万円
	環境課		

5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

5事業 1億 1,453 万円

多くの人々に安らぎとうるおいをもたらし、伝統文化や歴史が感じられ、世界から目標とされる国際観光地づくりを進めることにより、観光産業の更なる発展につなげることを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	誘客宣伝事業 観光課	首都圏をターゲットにラジオの公開生放送の実施や、はこね親善大使を活用した広告掲出などSNSでの拡散にもつながる若年層向けの情報発信等を実施する。	3,595 万円
2	インバウンド観光推進事業 観光課	外国人が閲覧するウェブサイトにはタビマエ情報を発信してインバウンド観光の誘客促進を図る。ベトナムと韓国へ海外セールスプロモーションに出掛け、誘客とともにリクルート活動を行い、人材確保にもつなげる。	812 万円
3	箱根DMO支援事業 観光課	箱根DMOが取り組むユニバーサルツーリズム、観光DXに加え、新たに人材確保プロジェクト等に必要な支援を行い、HOT21観光プランを推進する。	3,400 万円
4	公衆トイレ整備事業 観光課	シートクリーナーや男子トイレのサンタリーボックス、みんなのトイレのベビーベッドやベビーカーを整備するほか、利用頻度高い公衆トイレの清掃回数を増やすなど、利便性・快適性の向上を図る。	2,546 万円
5	人材確保等支援事業 観光課	町内中小企業の人材確保、生産性の向上や働き方改革に対する支援に加え、町内での就労を促すため、箱根町で働くことの魅力や取り組みをアピールするパンフレットや動画によるプロモーションを新たに実施する。	1,100 万円

6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

3事業 4億 177 万円

限られた行政資源を効率的・効果的かつ計画的に配分しながら、健全な行財政運営を行っていくとともに、協働のまちづくりを更に進めることを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	デジタル化推進事業 企画課	はこねデジタル未来宣言及び箱根町DX推進計画に則り、町のデジタル化全般について調整をはかり、DXを推進する。 【町民サービスにおけるデジタルファースト】スマートフォン教室、LINE教室を実施し、デジタルデバйд対策を図る。	305 万円
2	電子計算処理推進事業 企画課	【行政運営におけるデジタルファースト】庁内LANの無線化を実施し、事務効率の向上とペーパーレス化の推進を図る。 【はこねの未来へ向けたデジタルファースト】納税や手数料のキャッシュレス化や町立観光施設等にキャッシュレス決済を導入し、利便性の向上を図る。	5,036 万円
3	ふるさと納税促進事業 財務課	本町へのふるさと納税を促すため、新規ポータルサイトや魅力ある返礼品の拡充に努めるとともに、幅広い層への制度周知や寄付意欲高揚に努め、箱根ファンの拡大、地域活性化および産業振興を図る。 (寄付見込額：7億円)	3億4,836 万円